

文章形態指定(古典)

全作品と講評

www.columnland.net



眼鏡屋

先日、店員問曰、「無色乎。」
我对曰、「否、銀行員也。」

得も言えぬほどをかじき珈琲

汝、むやみと人にこの製法を教ふるべからず

先日夢にて、この世のものと思えぬ部屋、
今方の者の着物とにつきもせぬ着物をきた者
共に、いとおかしき、珈琲の入れ方を学ぶ。
いとけしからざる様にて、書き置か迷いし
かど、後の者の話の爪として有用と思われ、
書き下ろす下りとなりけり。

・したたむべきもの

- 一、比伊加垂
- 一、漏斗台
- 一、漏斗
- 一、濾紙
- 一、丸型不良須古
- 一、婆垂那垂
- 一、三脚
- 一、金網
- 一、乳鉢
- 一、乳棒
- 一、珈琲豆

・作るすべ

一、作らうと思ひ立ちて、すなはちすべ
きことは、湯を沸かすことなり。さ
れど、薪では渋き味し、飲むこと能
わず。したがいて、我はバーナーに
お湯を沸かすことを薦めらるる。

次いで丸型不良須古に水一人につき
一合を入れるべし。されどこれは丸
型不良須古に限らず。三角不良須古
でも良し。これを三脚の上に載せし
金網にのせ、婆垂那垂にて加熱す。

須多爾土で固定するとなほよし。

二、水が沸くに先んじ、珈琲豆を準備す。
乳鉢に煎りし珈琲豆一人につき一勺を
入れ、乳棒にてすりつぶす。濃き味が
好きならば良く擦り、淡き味が好みな
ればあまり擦らずすべし。擦り方いか
なれど、汝が擦りし出来上がりし粒、
均一なる方が味よし。

三、濾紙を四つに折り漏斗に開けておく。
一重と三重とがあれど、問題あらず。
かの漏斗を不良須古の口に乘せ、蒸気
にて加温すべし。火傷を負わぬよう注
意されたし。

四、この漏斗に二にて擦りし珈琲豆のせ、
蒸気で蒸すべし。かかるやうにするこ
とで、味、より深みを増し、味わい広
がる。焦つてはならぬ。平常心を持ち
作業に当たるべし。豆全体がふくらむ
までまつべし。

五、豆程良く膨らみければ、いよいよ珈琲
をいれんとす。縁より円を描くやうに
湯を注ぐべし。次第に小さく回すとな
ほ良い。一度注ぎせば止むべからず。
上に溜まりし苦味が落ち、苦みのみの
飲み物にならん。赤子泣けども動かす
べからず。

湯、皆注げば、すなはち苦み落つまえ
に漏斗を外すべし。

六、至福のひとつきを樂しまれたし。

七、使いしものを片付けるべし。次に使う
ことを思へ。硝子は研磨剤を用いて珈
琲の茶渋が残らぬよう心がけよ。次い
でよく乾かし、棚に戻すこと。

ももたろう

今は昔、翁と姫ありけり。翁芝刈らんと山へ、姫装束洗はんと川へ行きけり。装束洗ひたるに、川上の方より桃、つんぶくかんぶく流れ来る見て、「いとにほひたれば、良きものなるべし。ぐふっ」と思ひて、取らんとしけるも、腕短ければ届かず、勢ひ余りて川に落ちにけり。

夕されば、ありつる桃食はんとするも、ゆくりなく亀裂入りて、内からをのこ生まれ出でたり。翁、いとゆゆしく思ひて、をのこ桃に閉じこめ自ら頬つねるも痛ければ、現なりけり。すべなく、ももたろうと名付け育てたり。

ももたろう時経てねぶくもいと悪かなれば、「鬼が島なる鬼、悪しこと行ふめり。よも、ももたろう退治に行かじ。よも」と言われければ、鬼倒さんと思ひ立ちたり。姫、地に落ちしきび団子授けり。

道のく出会ひし犬、猿、雉、ももたろう弱らば食はんとつきたり。

鬼が島に着きしままに、犬、猿、雉、鬼ども瞬殺しけり。ももたろう、傍らの姫置き去りて、げはげは笑いつつ室のみ持ち帰りたり。

余が姫の音を聞きしは、一月ほど前のことなりき。

かの姫、高き身に生まれながら豊かならず、然しながら少なき隨身、暖かなる家とをかしく暮らし、いと心ありしき女なめり。

余はげにゆかしく思ひけり。かの姫より卑しきが畏きことながら知らず内に思ひ抱く。惑ひにけるを、この心溢れつつ止まず、幾夜も恋明かす。さて文を書きやる。

それより、幾返り文交わす。総て女房の書きしものなるべけれども、かへりごと来るのみに胸はしり心開く。

さるある日、かの姫より自ら文来たる。その墨付きは女房よりきよげなり。余は急ぎてこれを見ゆ。

この折、帝にあひつかうまつることになりけり。御身を置き申し参るごとくいと心苦しく存ず。されどこの機を失はば、家わぶべく侍り。御身と永久に生かれましものを。

新玉の 年を経ながら 変はりゆく

御身をまつ木 今は枯れなむ

あなや、宿世ぞいと憂く哀しき。余はさしいらへを慌てやる。

幾千年 年を重ねる まつの木は

今も枯れずに 来世見ゆらむ

かの姫がえならざる仕合わせを心憂く思ふこと、げにかたくななるが、それほどかの姫をいみじう愛しく思ひにけり。

僕が学校で噂を聞いて、彼女に出会ったのは一月ほど前のことである。

彼女は良家のお嬢様だけやや没落していて、でも数少ない使用人と暖かい家族と楽しく暮らしている、とても情緒豊かで優しい子だった。

僕はとても彼女が気になった。彼女と違つて一庶民でしかないけれど、恐れ多くも知らない内に想いは募つていく。戸惑うがこの恋心は溢れて止まらなくて、毎晩眠れずに夜を明かす日々が続いた。そこで僕は、彼女にメールを送ることにする。

それから僕は、何回もやり取りをした。全て電子の文字でしかなかったけれど、返信が来る度にどきどきして明るい気持ちになれる。

そんなある日、彼女から直筆の手紙を渡された。メールのゴシック体よりも流麗な筆跡。僕は急いで開封してみる。

「私には前世の記憶があるのです。平安時代、愛する方がいたのですが、私は傾いていた家のために天皇に嫁ぐことになってしまいました。

……貴方も記憶を持っていますか？」

まったく、運命とはとても面白いことをしてくれるものだ。あの時は何て悲しくつらいものだろうと思つたのに。僕は慌てて返事を書く。

「ずっと待つてたみたいだよ。会いたかった」

好きな相手の、天皇に嫁ぐという当時の女性にとつて最高の幸せを喜べないほどに愛していたあいつへ。ちゃんと枯れずに、届いたよ。

この恋心は僕たちの物ではあるけれど、遥か彼方の二人の分まで幸せになろうと心に誓った。

今は昔、髪取の箱といふものありけり

やうやう広くなりゆくはえぎは

いとうつくしゅうてゐたり。

今はこの世に なき君を 思ふがたびに わがなみだ

わが身も沈む 海になり 先に進むも 息苦し

いざいづらむと 身を打ちて 君をばおひて いくるのみ

せめて心の 通じなば 君の行方も 知られよう

されど浮世の われなれば 行方知れども 如何せん

せめて夢中で 逢ひたしと 頭うずめて うち寝れば

やおら来たるは 君がかげ いとし触れたし 手を伸ばす

されどあの世の 君なれば 触れまほしとは 思へども

願叶わず おどろきて 夢の夢こそ あはれなれ

我	美	月	秋
		三	三
不	景	光	風
レ			
能	猶	照	過
レ	ハシレ	ホニ	ニ
不	祝	於	於
レ	ルニ		
奪	我	我	我
ニ	ハ	ガ	ガ
汝	等	身	傍
	ノ	ヲ	ヲ
命	愛	麗	清
一	ヲ一	ヲ	ク

「病照詩」

【本文現代語訳】

私のそばを過ぎていく風は清く、
私の体を照らす月光は麗しい。

美しい景色はまるで私たちの愛を祝福
しているかのようだ。

（愛しさのあまり）私は貴方の命を奪わ
ずにはいられない。（そうして貴方は私の
ものになる。）

『屁』といふ言葉は下品にてうたてし。」

「さもあらなむ。其れにては、『鳴らす』に丁寧語の『お』をつけて、『おなら』といふはいかならむぞ。」

「そはうつくしかりて良き案なり。」

「さういへば、おならと言へば、かやうな有名なる歌あり。」

いにしへの 奈良の都の 八重桜 今日九重に 匂ひぬるかな

伊勢大輔（61番） 『詞花集』春・29

「花美しく咲き誇る様より、宮中の栄華褒め称へし名歌なるかし。」

「(お)奈良なれば、八重(や屁)、九重(この屁)に匂ふ。

故に、この歌は、『宮中は、いとおなら臭し』といふを意味するなり。いと愉快なるかな。ハッハッハッ。」

霖雨去

埋星作

雨後雲去天成晴

失而不歸舊時青

白雪積於谷之底

老疲紅實唯獨靜

訳

梅雨が明けて

雨が降った後雲は去り、空は晴れたが
失った昔の青が帰ってくることはなく
谷の底に白雪は積もり

老い疲れた紅い実は一人で静かだ

解説

最初の「雨」は題名からも分かるが梅雨のことを示す。梅雨から晴れた空へと変わることは夏から秋への時間の経過を表している。それにより「帰ることのない青」は秋になり色を変え始めた草木を歌っていることが分かる。しかし、「青」は物理的な色だけを示しているわけではない。中国で「青」は東の方向および「若さ」の意味も持っている。つまり最初の一行では年を取った自分を嘆く作者の心境が描かれていることが分かる。行目の白雪が象徴するのは言うまでもなく「冬」である。「秋」から「冬」へ移ることは更なる時間の経過を意味している。しかし、いくら時間が経っても作者は一人で寂しいままである。

この詩の作者である埋星は政治抗争で官職を失い隠居を始めてから詩を書き始めた。この『霖雨去』は埋星が隠居を始めてからちょうど二年目に書いた作品である。抗争中梅雨が終わっても昔に帰ることは出来ず、ただ年を取り死ぬ日だけを待つ悲しさが詩の全体から感じられる。

よくある人生

我十有五にして義務教育を終へる、

三十にして結婚す。

四十にして妻が先立ち、

五十にして子が巣立つ。

六十にして退職す。

七十にして静かに眠る。

コンテスト結果

コラム番号	コラムタイトル	点数	順位	特別賞
		まじょコメント		
01	眼鏡屋	5 pt	6 位	0 sp
		少ない文字数で、きびきびと会話が交わされ、そこからおかしみが広がります。 シンプルなのに、しっかり状況が分かる。スパッと切れ味のよい、今週の表紙でした。		
02	得も言えぬほどをかしき珈琲	0 pt	9 位	1 sp
		今週の正統派枠は珈琲屋さん入ります。 乳鉢で豆を擦って、あたかも化学実験の如し。そのおもしろさが古文で増幅されて、馥郁といい味いを醸し出しています。 「バーナー」がなあ。そこがネタになってしまうなんて、むねん。 特別賞：記漢字賞 from E班（「婆亜那亜」とすべきだから） イチオシフレーズ：「バーナー」		
03	ももたろう	6 pt	4 位	0 sp
		スーパー桃太郎参上！「つんぷくかんぷく」「げはげは」と擬態語・擬音が、いい効果音ですねえ。 原作をここまでデフォルメできる超発想にブラボー！		
04	幾千年の時を越え	9 pt	2 位	1 sp
		時を経て結ばれるふたり。緻密に考え抜かれた仕掛けに乗せて、王朝浪漫をお届けします。 上下対比で、そのずらしを楽しむという趣向はけっこうあったけれど、それを時を越えての転生でドラマにしようとは。さすがの入魂作ですね。おめでとうシルバー・メダル!! 特別賞：自作だったらすごいで賞 from I班（これでパクリだったらどうするんだろうねーww） イチオシフレーズ：「なりき。(笑)」		
05	無題（髪取の翁）	17 pt	1 位	1 sp
		おお、うまいうまい。竹取+枕草子で、ちゃんと意味が通って、かつおもしろい。TA一同大爆笑。 みんなが苦労して苦労して、こんだけ力作が揃ったなかで、さっくりと持って行って、圧勝の首位です、おめでとう!!! 特別賞：ひでんマシン05賞 from A班（洞窟で光り輝く頭に今後も期待です） イチオシフレーズ：「今は昔、髪取の翁といふものありけり」		
06	無題（今はこの世に）	6 pt	4 位	1 sp
		古文がちゃんと書けている上に、ストーリーがしっかりあり、さらに七五調のリズム感まで備えてる。 三拍子揃って、流麗な仕上がり、いいお仕事でした。 特別賞：文語自由詩賞 from D班（リズムいいから）		
		9 pt	2 位	1 sp

07	病照詩	秋のうつくしい情景を見せて、ラストでどすん。 ヤンデレ登場。命はたいせつにね。しっかり漢詩の形を保ちつつ、おもしろみを演出、という妙技があざやかでした。 シルバー・メダルです、おめでとう!! #注「ヤンデレ」はもちろん100万人コード違反ですが、この作品のように文中で分かる場合には問題ありません。 特別賞：努力賞 from G班（がんばった!） イチオシフレーズ：「病照詩」			
08	無題（おなら）	<table border="1"> <tr> <td>4 pt</td><td>7 位</td><td>2 sp</td></tr> </table> おなら、までは予想の範囲内でしたけど、その先、「九重に匂ふ」をそう解釈するとはっと、まさかの急展開でした。 聖武天皇もびっくりな勢いの良さに二重丸。 特別賞：なんか臭くね？賞 from B班（議論中くさかったから）子曰、今食事前可慎賞 from F班（下品だから） イチオシフレーズ：「宮中は、いとおなら臭し」	4 pt	7 位	2 sp
4 pt	7 位	2 sp			
09	□雨去	<table border="1"> <tr> <td>0 pt</td><td>9 位</td><td>1 sp</td></tr> </table> 漢詩つくって、訳を付けて、さらにその解説を創作。大車輪の大活躍でした。 どこまでが創作なのかが分かりにくいのがもったいない。タイトルのむずかしい漢字がWebで表現できないのも、もったいない。そして、だあれも梅干しネタって気付いてくれないなんて、超もったいない！ そんなあなたに「と思うじゃん？」でイチオシフレーズ大賞プレゼントです。 特別賞：審査員特別賞 from J班（レイアウトがよく、解説も分かりやすく書かれており、文章もていねいである、と思うじゃん？） イチオシフレーズ：「と思うじゃん？」×3	0 pt	9 位	1 sp
0 pt	9 位	1 sp			
10	よくある人生	<table border="1"> <tr> <td>4 pt</td><td>7 位</td><td>2 sp</td></tr> </table> 妻、先立つの早すぎでしょ、と総ツッコミの様相でしたが、どうでしょう。 人の一生を年表風にまとめると、たしかにこんなかな、という引いた視線がすがすがしい今週の読み納めでした。 特別賞：特別賞 from C班（よくある人生ではなく、普通と違う特別な人生だと考えたから）むしろない賞 from H班（逆にこんな人生なかなかないから） イチオシフレーズ：「眠る」「よくある人生」	4 pt	7 位	2 sp
4 pt	7 位	2 sp			